

# ブログ記事作成マニュアル

*Blog Article Creation Manual*

# はじめに

## 集客に特化したブログ記事のフォーマットとは？

みなさんがGoogleやYahoo!で検索をした際、左図のようなデザインの記事を見かけたことはありませんか？現在、**検索結果の上位に表示されているページのうち約30%が左図のようなデザインで作られています**。そして、このようなデザインのWebページは今後ますます増えていくと言われています。

このようなインターネット上の動向には理由があります。

検索エンジンの一番の目的は「Q&A」の「A：答え」を的確に表示させることです。Googleは「ユーザーファースト」「コンテンツ イズ キング」を提唱し、閲覧者の悩みに対する答えや知りたい情報を適切に提供できるページをより上位に表示しようと、検索エンジンの改良を続けています。どのページに適切な「A：答え」があるか、**Googleが判断する際に用いる1番の指標は「Webページのコンテンツ」＝「文章の内容」**です。より適切な「A:答え」が書かれているWebページほど、検索結果で上位に表示されやすくなります。

そのため、どのWebページでもより良い「A：答え（コンテンツ）」を用意しようと思いますが、十分な情報を提供しようとすると文字数が多くなりがちです。しかしただ長文を書き連ねても、読みにくいうえに必要な情報にたどり着くのに時間がかかってしまいます。これではかえって閲覧者にとって不便です。そこで考えだされたのが「目次」「ページ内リンク設定」「見出し」「画像」の設置です。この対策を行うことでさらにページが読みやすくなり、閲覧者の満足度も上がり、検索結果で上位表示されやすくなります。そのため、左図のようなデザインのページが増えています。

そこで弊社でもSEO※対策の一環として、**Webの専門知識がなくてもSEOに強い記事を簡単に作れるように、専用のブログ記事投稿ツールを開発いたしました**。このマニュアルでは ①通常ブログの記事作成方法 と ②SEO強化ブログの記事作成方法 をそれぞれご紹介します。

※SEO=Serch Engine Optimizationの略で、**Webページを検索エンジンで上位に表示させやすくする対策のこと**。



# もくじ

## 1 ログイン管理 P.4

- ・ログイン情報の確認
- ・ログイン方法
- ・ダッシュボード（管理画面）

## 2 ブログ概要 P.8

- ・通常ブログとSEO強化ブログの違い
- ・文章について
- ・画像について
- ・ブログ記事作成のポイント
- ・避けるべきポイント4つ
- ・ブログ改善ポイント4つ
- ・SEO強化ブログ参考記事一覧

## 3 通常ブログ P.23

- ・概要
- ・新規作成
  - ・記事タイトル
  - ・記事本文
- ・文字装飾
  - ・ビジュアル/テキストモード
  - ・ボールド（太字）
  - ・文字寄せ切り替え
  - ・リンク設定
  - ・打ち消し線
  - ・文字色
- ・画像挿入
- ・カテゴリー ※
- ・パーマリンク設定 ※
- ・SEO設定 ※
- ・アイキャッチ画像 ※

- ・公開 ※
- ・投稿一覧 ※

※「通常ブログ」「SEO強化ブログ」とともに設定する項目。

## 4 SEO強化ブログ P.51

- ・概要
- ・全体構成
- ・構成サンプル
- ・機能解説
- ・新規作成
  - ・記事タイトル
  - ・トップ画像設定
  - ・リード文
- ・大タイトル
- ・参照リンク設定
- ・小タイトル
- ・公開

# ログイン管理

# ログイン情報の確認

お待たせいたしました。  
 本日、ワンストップCMSサイトをリリースいたしました。  
 インターネットへ正式に公開された状態となります。  
 下記情報からサイトをご確認くださいませ。

▼公開サイト

- サイトURL : <https://sample.com>
- 管理画面URL : <https://sample.com/wp-admin/>
- ユーザー名 : sample
- パスワード : 5M3k4R5eDsaA

2

▲上記はサンプルのメールとなります。  
 実際は文面が異なる場合がございます。



## ログイン情報

1

CMSサイトのリリースが完了し次第、担当ディレクターよりメールにてログイン情報をお届けします。  
 以下の件名のメールをご確認ください。

▼件名  
 【ワンストップCMSの一般公開が完了いたしました】

メール本文に左図のような記述がありますので  
 ご確認ください。

2

▼公開サイト

- サイトURL : <https://sample.com>
- 管理画面URL : <https://sample.com/wp-admin/>
- ユーザー名 : sample
- パスワード : 5M3k4R5eDsaA

3

「管理画面URL」のURLをクリックすると、ログイン用ページが開きます。  
 ログイン用ページをブラウザの「お気に入り(ブックマーク)」に登録をしておくと便利です。

# ログイン方法



## CMSサイト：ダッシュボード

4

「ユーザー名」「パスワード」を該当箇所に入力します。

初期パスワードは複雑な文字列になっています。入力ミス为了避免のため、必ずコピー&ペーストにてご対応ください。

コピー&ペーストの際に、文字列のスペース部分まで選択してしまうとエラーが出ます。スペースを選択していないか、今一度ご確認ください。

5

「ログイン状態を保存する」にチェックを入れて「ログイン」ボタンをクリックします。  
(チェックを入れておくと次回からログイン情報を入力する必要がなくなります。必須ではありません)

### ログイン用URL

ダッシュボード(管理画面)ログイン用URLは、サイトURLの後に/wp-admin/を追加したものです。ご自身のサイトを開き、URLの末尾に/wp-admin/を追加してエンターキーを押してください。ログイン画面が表示されます。

例) sample.co.jp → sample.co.jp/wp-admin/

# ダッシュボード（管理画面）

ログイン後に最初に表示されるページがダッシュボードです。



## CMSサイト：ダッシュボード

### ダッシュボードとは？

WordPressの機能を管理し、CMSサイトを編集するのがダッシュボードです。ブログの記事を投稿する際はダッシュボードにログインをする必要があります。

### 編集メニュー

ダッシュボードのデザインは「クラシックスタイル」を採用しています。ブログ記事の作成では「投稿」と「メディア」を使用します。

【投稿】の機能：ブログ記事作成  
【メディア】の機能：画像管理

### 色が違う？

デザインによってダッシュボードの色合いが異なります。見た目の色が異なっても、機能に変わりはありません。

# ブログ概要



# 通常ブログとSEO強化ブログの違い

## 通常ブログ

### ブログ記事タイトル

スタッフ研修の様子



写真

### 本文

通常ブログは簡単なお知らせを、  
SEO強化ブログは閲覧者に役立つ情報を発信するのに適しています。

ブログの種類によって使用する機能が異なります。  
各機能の使用方法については該当ページをご確認ください。

## 通常ブログ

### 使い分け

短い文章に最適

営業時間の変更や  
おやすみのお知らせなど

### 使用する機能

【通常ブログ機能】  
アイキャッチ画像  
文字色変更  
リンク追加  
自由な画像追加

## SEO強化ブログ

### 使い分け

長い文章に最適

まとめページや  
閲覧者の役に立つ情報など

### 使用する機能

【通常ブログ機能】  
アイキャッチ画像  
文字色変更 ✖  
リンク追加 ✖  
自由な画像追加 ✖

【SEO強化ブログ専用】  
目次 (自動設定)  
大タイトル (大見出し)  
小タイトル (小見出し)  
画像追加 (見出しごと)  
参照リンク

※トップ画像・リード文部分のみ使用。  
「SEO強化ブログ：リード文(P.59)」  
のページもご参照ください。

## SEO強化ブログ

腰痛を改善していくために今できること

### ブログ記事タイトル



写真

腰の痛みはほおっておいても、おぼろろに治るものではありません。  
ワークスペースの姿勢の改善により、思いがけず腰痛が軽減される可能性があります。  
当院の施術もあわせて、ご自宅でもできるケアを行い、しっかりと対応していきましょう。

目次

- 1 まずは知るところから！腰痛の原因って？
- 2 腰の痛みを改善するポイント
- 3 腰の痛みを改善するポイント
- 4 腰の痛みを改善するポイント
- 5 腰の痛みを改善するポイント
- 6 腰の痛みを改善するポイント

### 目次

まずは知るところから！腰痛の原因って？

### 大タイトル (大見出し)



腰痛の原因は腰そのものの原因である場合と、腰以外の場所の不調による場合があります。  
腰痛の原因は腰そのものの原因である場合と、腰以外の場所の不調による場合があります。  
腰痛の原因は腰そのものの原因である場合と、腰以外の場所の不調による場合があります。

腰が痛いの場合

基本的な姿勢や腰痛の予防など、腰の痛みを改善するための情報です。  
腰に痛みがある場合は、当院からの施術により腰の痛みを改善する可能性があります。  
腰痛の原因は腰そのものの原因である場合と、腰以外の場所の不調による場合があります。

### 小タイトル (小見出し)

# 文章について (1)

記事タイトル、本文について適切とされている文字数をご紹介します。  
 以下は目安となりますので、参考程度にお考えください。

## ブログ記事タイトル

通常ブログ

SEO強化ブログ

Googleの検索結果に表示された際の表示文字数に合わせ、なるべく32文字以内におさめましょう。タイトルには伝えたい内容のキーワード※を含めます（SEO対策）。また「この記事を読むことで得られる最高の結果は何か？」が伝わるようなタイトルにすると、アクセス数アップに効果的です。

※キーワード…「通常ブログ：新規作成(P.25)」をご参照ください。



## 本文

通常ブログ

SEO強化ブログ

### 通常ブログ

必要な情報が伝えられれば文字数は何文字でも構いません。ただし、ブログの内容が閲覧者の役に立つ情報で、かつ1500文字程度になる場合、SEO強化ブログを使用したブログ記事への変更をおすすめいたします。

### SEO強化ブログ

最低でも1500文字以上を推奨します。不自然な文章でムリに文字数を稼ぐ必要はありませんが、どうしても1500文字以下になってしまう場合には「閲覧者の疑問に対し、十分な情報量の解決策を提示できているか？」をもう一度確認し、内容を吟味してみましょう。



## 本文

当院では、いち早く上達するための研修制度も充実しております。医師だけでなく、インストラクターなど活用した接客方法に加え、経営のノウハウなど、

さまざまな側面から得意な人材を育てていくことが可能です。こちらではその研修の様子を写真とともにお届けいたします。

当院では、いち早く上達するための研修制度も充実しております。

医師だけでなく、インストラクターなど活用した接客方法に加え、さまざまな側面から得意な人材を育てていくことが可能です。

こちらではその研修の様子を写真とともにお届けいたします。

当院では、いち早く上達するための研修制度も充実しております。

医師だけでなく、インストラクターなど活用した接客方法に加え、経営のノウハウなど、

さまざまな側面から得意な人材を育てていくことが可能です。

こちらではその研修の様子を写真とともにお届けいたします。

## 文章について (2)

SEO強化ブログで使用する、大小タイトル内の本文について適切とされている文字数をご紹介します。以下は目安となりますので、参考程度にご参照ください。

### 大タイトル本文 (見出し)

SEO強化ブログ

300文字～500文字ごとに大タイトルで見出しを作りましょう。大タイトル内の本文が500文字以上になる場合は、新しい大タイトルで区切りをつけるか、小タイトルを設置して内容を分割してください。大タイトル名にはキーワードを含めましょう。

### 小タイトル本文 (小見出し)

SEO強化ブログ

大タイトルの内容を整理するために使用します。200文字から多くても400文字ほどが理想です。大タイトル名と同様、小タイトル名にも可能な限りキーワードを含めてください。

### 読みやすい記事のコツ

SEO強化ブログ

大タイトルおよび小タイトル内に含まれる本文は、それぞれ400文字～500文字が読みやすい量となります。  
 目安として、スマートフォンで記事を確認した際、1ページ半ごとに画像または大タイトル、小タイトルが現れるようにすると読みやすくなります。  
 一文が長くなり文字が団子状になってしまうよう、段落内でも適切な位置で改行や句読点を入れることで、さらに記事を読みやすくすることが可能です。



## 画像について (1)

文章ばかりでは読みにくく、飽きやすいページになってしまいます。  
 長文の記事では「考える間」や「休息」としての効果を考え、画像を積極的に使用しましょう。  
 このページでは使用する画像を選ぶポイントについてご紹介します。

### 写真のクオリティはできるだけ高く！

キレイで美しい写真を使用することで、記事に対する閲覧者の評価が上がります。暗くて何が写っているのかわからない写真や、ピンボケしている写真などの使用は避けましょう。



### アイキャッチ画像を設定しよう！

アイキャッチ画像は、  
 1. 記事を開いた際に目に入る画像  
 2. ブログ記事一覧ページに表示される画像  
 として使用します。  
 閲覧者の目を引くための画像なので、クオリティが高く、タイトルと関連性の高い画像がおすすめです。



### 1記事あたりの適切な画像量は？

本文内の画像は、おおよそ400文字～500文字に1枚前後の間隔で挿入すると見やすいページになります。  
 通常ブログでは自分の好きな位置に、SEO強化ブログでは、大タイトル、小タイトルの下に挿入することが可能です。

## 画像について (2)

クオリティの高い写真を自分で用意するのは、慣れていない方には簡単ではありません。そこで商用にも無料で利用できる画像を探せるサイトをご紹介します。美しい写真を入れ、わかりやすく魅力的なブログ記事を作りましょう。

### 写真素材サイト (無料で商業利用可能)



- ぱくたそ (日本)  
<https://www.pakutaso.com/>
- 写真AC (日本)  
<http://www.photo-ac.com/>
- 足成 (日本)  
<http://www.ashinari.com/>
- Pro.foto (日本)  
<https://pro.foto.ne.jp/>
- Pixabay (日本)  
<https://pixabay.com/ja/>
- model.foto (日本)  
<https://model.foto.ne.jp/>
- FreePhotos.cc (海外)  
<https://freephotos.cc/ja/>
- Morguefile (海外)  
<https://morguefile.com/>
- food.foto (日本)  
<https://food.foto.ne.jp/>
- GIRLY DROP (日本)  
<https://girlydrop.com/>
- \* タダピク (フリー画像横断検索サイト)  
<http://www.tadapic.com/>  
→複数サイトを一括で検索可能です。

権利者名の記載をせず画像を利用できるサイトを選んでいます。適宜確認の上、自己判断、自己責任でご利用ください。上記サイトの利用に関連して生じたあらゆる損害等に対して、理由の如何に関わらず、弊社は一切責任を負いません。



# ブログ記事作成のポイント

せっかくブログ記事を書くのなら、SEO効果も出てお問い合わせや予約につながる記事にしたいものです。  
 しかし闇雲にブログ記事を書いてもなかなかうまくはいきません。  
 まずはこれから紹介する4つのポイントを意識してブログ記事を書いてみましょう。

	 <b>推奨ブログ</b>	 <b>非推奨ブログ</b>
文章量	1500字以上	1500字未満
画像	あり	なし
改行	適度	なし
専門性	あり	なし

## 避けるべきポイント4つ (1)

ブログを書く際に陥りがちなマイナスポイントをまとめました。  
実際にこのようなブログ記事を書いていないか、今一度ご確認ください。

### ① 短すぎる記事

右のサンプルのような短文の記事は、一般的に魅力があるとは言えません。また、GoogleやYahoo!で上位表示されることも難しいでしょう。

なぜなら、「あなたの専門性を活かした内容」や「閲覧者が興味を惹かれる内容」が書かれていないからです。  
このような記事では、せっかくブログ記事を書いてもSEOや集客の効果が出せません。

#### 【想定される閲覧者の反応】

- ・「つまらない」「役に立たない」「自分の抱えている問題の解決策にならない」= 読みたいと思えない。
- ・「他の記事も読んでみたい!」と思わない。
- ・「この店に行きたい! この人をお願いしたい!」と感じない。

#### 【想定されるGoogle・Yahoo!の反応】

- ・キーワードとなる単語が書かれていないため、検索結果に表示しない。
- ・専門性が低く閲覧者にとって有益になると判断できないため、ページの重要度を低く評価する。



2019.01.31 | BLOG



今日のレッスンは〇〇を行いました。

みなさんととてもよくできました。

来週はXXのレッスンです。

[BLOG一覧へ戻る](#)

## 避けるべきポイント4つ (2)

ブログを書く際に陥りがちなマイナスポイントをまとめました。  
実際にこのようなブログ記事を書いていないか、今一度ご確認ください。

### ② 画像が使用されていない

多くの閲覧者は文字だけのブログを見ると「難しそう」「読むのが面倒臭い」と感じ、内容を読む前にページを離れてしまいます。最近のニュースサイトやブログで、写真がたくさん使われているのはその対策のためです。

文章の内容をイメージしやすい画像を用意して、閲覧者にとって読みやすい記事を目指しましょう。

### ③ 一文が長い・改行がない

一文でひとつの内容だけを表す「一文一意」を意識し、できる限りシンプルな表現を心がけましょう。右のサンプルのように、1段落に複数の文章が書き連ねられ、文字が団子状になっていると大変読みにくいです。適度な改行をおりませ、見た目にもスッキリとした記事を目指しましょう。

「閲覧者はページを訪問してからおよそ3秒の印象で読むか読まないかを決める」と言われています。文章の内容が大切なのはもちろんですが、見た目のイメージアップにも気を配りましょう。

2019.01.31 | BLOG

美容のお悩みで最も多いのはお肌のトラブル。ニキビをはじめとしてイヤな肌荒れの原因には、栄養不足やホルモンバランス、自律神経の乱れなどさまざまなものがあります。中でも、カラダの内外からかかる"ストレス"が最も大きな原因となっている場合が多いようです。"ストレス"はお肌だけではなく髪質にも悪影響を与えますし、その他の体調不良の原因ともなります。"ストレス"がかかると身体の免疫能力が低下し、それまではブロックできていた菌や活性酸素によるダメージを受け皮膚の炎症が起こります。"ストレス"によって組織のターンオーバーも起こりにくくなっているため、お肌の環境が改善されず慢性的な肌荒れになってしまいます。私たちが生活している現代社会には、多種多様な"ストレス"を与える原因が存在しています。その中でも特に普段影響を受けやすいものをまとめました。

- ・屋内と屋外の気温差によるストレス
- ・睡眠不足によるストレス
- ・仕事や生活、対人関係のイライラによるストレス
- ・紫外線による肌ストレス
- ・暴飲暴食、添加物の多い食品による食事ストレス
- ・タバコや飲酒などによるストレス

こうしてみると、普段の生活と密接にかかわりがあることが分かりますね。"ストレス"を受けると自律神経のはたらきが乱れてしまい、肌表面の血行が悪くなり、結果として新陳代謝が滞ってしまいます。血行不良によってお肌の修復に必要な栄養素も行き渡らなくなってしまうため、慢性的な肌荒れに陥ってしまうんですね。女性なら必ず持っているアイテムでカンタンにできちゃうお肌ケアをお教えいたしま

す。  
普段使っている乳液を顔全体に塗ります。その後、お湯を含ませたコットンでやさしくなぞり、乳液をオフするだけ！乳液と皮脂膜は成分が似通っているため、乳液で皮脂を落とすと刺激が少なくやさしくケアができます。スクラブやピーリングではかえって荒れてしまうという方でも心配ありません。

洗顔後、しっかり水気を拭き取り、いつも使っている美容オイルを顔全体に塗ります。あらかじめ作っておいた蒸しタオルを顔に乗せ、30秒くらいしっかりとおさえると、オイルが浸透してぶるつや肌に！その後、冷えたタオルを顔に乗せ開いた毛穴を引き締めることで、オイルを毛穴に閉じ込めて乾燥・小ジワ防止ができます。





## 避けるべきポイント4つ (3)

ブログを書く際に陥りがちなマイナスポイントをまとめました。  
実際にこのようなブログ記事を書いていないか、今一度ご確認ください。

### ④ サイトと関連性がない (専門性が低い)

「銀座にショッピングに行った」「友人と会った」「ラーメンを食べた」といった、専門性の低い記事は避けてください。

閲覧者が知りたいのはあなたの「個人的な日記」ではなく、あなただけが持つ「専門性の高い情報」である場合がほとんどです。単なる日記のようなブログでは、閲覧者に興味を持ってもらうのは難しいでしょう。

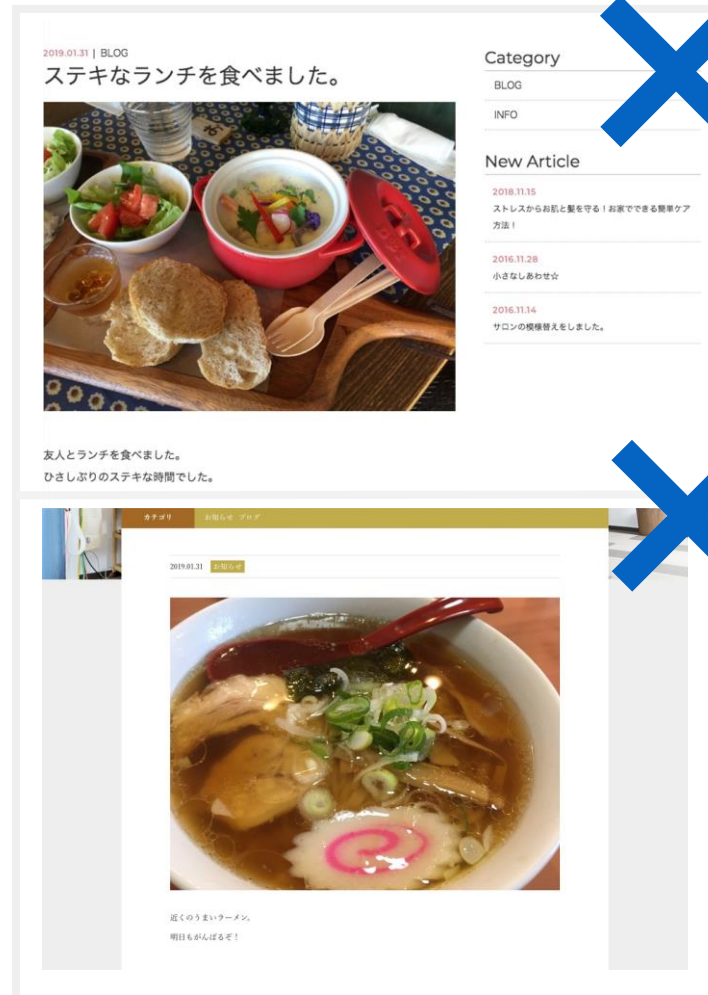
どうしてもプライベートな記事を載せたいという場合は、ブログ全体で「専門的な記事：9割」「個人的な記事：1割」となるように調整しましょう。

また、プライベートな記事を書く際には、ご自身の専門性と関連づけられないか考えてみましょう。

例えば「ラーメンが好きな経営コンサルタント」の方なら、「ラーメン屋さんの行列・回転数・お店の立地などから売り上げ予想を立ててみよう!」というような記事を書くことができるかもしれません。

美容関係の方であれば、ランチ写真と一緒に、太らない食べ方や栄養学的な知識を紹介することもできるでしょう。

上記のように日常生活と専門性を関連づけられれば、閲覧者があなたを身近に感じるだけでなく、SEOにも強い記事となります。



# ブログ改善ポイント4つ (1)

より良いブログ記事を作るためにおさえておきたい4つのポイントをまとめました。  
 基本的には「避けたい4つのポイント」の真逆を行います。  
 ひとつでも多くのポイントをおさえて、より良い記事の作成にお役立てください。

## ① 十分な情報量のある記事を書こう！

ダラダラと長いだけのブログ記事では意味がありません。閲覧者の役に立つ情報をまとめることが非常に大切です。まずは1500文字程度の長さを目標に、閲覧者が「役に立った!」「ありがとう!」と感じる記事を目指しましょう。

「何を書いていいかわからない」というときは、皆さまが日々対応している顧客に困っていること(症状・悩み・課題など)を尋ねてみるのもいいかもしれません。まさに顧客が知りたがっているテーマが見つかるでしょう。

例えば医療関係の方であれば、よくある顧客の悩みについて書いてみましょう。  
 (もちろん、個人情報の取り扱いには注意が必要です!)

年齢・症状・悩み・職業・何が原因でそうなったのか・予防のためには何が必要なのか・あなたが思うベストな治療方法は何なのか・治療の期間はどれぐらいかかるのか・家や職場でできる改善方法は何なのかなど、プロフェッショナルとしての知識を惜しみなく書くことで、同じような症状に悩む方の助けになります。

閲覧者が持つ悩みはさまざまです。上記の例は「個人の症例」にフォーカスを当てましたが、同じ内容でも「悩み別」「年代別」「職業別」「原因別」など異なる切り口が考えられます。視点を変えることで、より多くの閲覧者の役に立つ記事ができるでしょう。



## ブログ改善ポイント4つ (2)

より良いブログ記事を作るためにおさえておきたい4つのポイントをまとめました。  
 基本的には「避けたい4つのポイント」の真逆を行います。  
 ひとつでも多くのポイントをおさえて、より良い記事の作成にお役立てください。

### ② ステキな画像を入れよう！

記事が読みやすいように、文章の内容に関連する画像を配置しましょう。  
 特に文章では伝わりにくい内容の場合は、画像を使ってイメージを補うとより伝わりやすい記事になります。

画像については、無料で商業利用可能な素材をダウンロードできるサイト※があります。

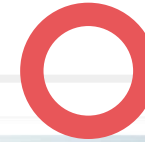
※「**ブログ概要：画像について(2)(P.13)**」をご参照ください。

また、画像に文字などを挿入して加工するのも効果的です。  
 弊社のブログにて無料で使える画像編集ツールをご紹介します。  
 ぜひお役立てください。

●本当に無料？Photoshop代わりに使える画像編集ツール5選

[https://www.sungrove.co.jp/as\\_photoshop/](https://www.sungrove.co.jp/as_photoshop/)

ただし画像ばかりで文章がないと、かえってGoogleやYahoo!の検索で上位に表示されなくなる可能性があります。お気をつけください。



腰の痛みは日々おこっている。おぼろげなイメージだけでは足りません。  
 データに基づいた科学的な視点から、正しい腰痛の痛みを伝えるために、  
 腰痛の痛みを伝えるために、写真でもできるケアを行い、しっかりと解決していきます。

目次

- まずは知るよところから！腰痛の原因って？
  - ・腰痛の原因
  - ・原因を解消する方法
- 腰痛の原因を解消するために何をすればいい？
  - ・お風呂に浸かって温めよう
  - ・寝る姿勢を改善しよう
  - ・腰痛を予防するためのストレッチ
- まとめ

まずは知るところから！腰痛の原因って？



腰痛の原因は異なるものの原因である場合と、腰痛の原因の異なる場合があります。  
 腰痛の原因は異なるものの原因である場合と、腰痛の原因の異なる場合があります。  
 腰痛の原因は異なるものの原因である場合と、腰痛の原因の異なる場合があります。

# ブログ改善ポイント4つ (3)

より良いブログ記事を作るためにおさえておきたい4つのポイントをまとめました。  
 基本的には「避けたい4つのポイント」の真逆を行います。  
 ひとつでも多くのポイントをおさえて、より良い記事の作成にお役立てください。

## ③ 「一文一意」「適度な改行」を守ろう！

簡潔な文となるよう、一文でひとつの内容だけを表す「一文一意」を守りましょう。  
 どうしても長文になる場合は、2つの文に分けられないか考えましょう。  
 段落と段落の間に何行も空白が入っているとかえって読みにくくなってしまいます。  
 「段落ごとに空白の行を1行入れる」「1~2文に1回程度の改行を入れる」などを基準として整えてみてください。

## ④ サイトと関連のある(専門性の高い)記事を書こう！

閲覧者が求めているのは、自分の悩みを解決してくれたり、こうなりたいという願いを叶えてくれたりする情報です。GoogleやYahoo!は、よりハイクオリティな解決情報が掲載されているサイトを検索結果上位に表示します。  
 つまり専門性の高い記事を書くことで、SEOでも有利になり、閲覧者にも読まれやすくなるでしょう。  
 専門性の高い記事を書くには「ブログ概要：ブログ改善ポイント4つ(1)(P.18)」のページでもご紹介したとおり、まずは既存の閲覧者が困っていることについて、解決方法を紹介してみると良いでしょう。  
 閲覧者の悩みは十人十色です。普段から応対している顧客のお困りごとに対するアンテナを高く張ってテーマを集めるようにしましょう。



# SEO強化ブログ参考記事一覧（1）

弊社サイトにて業種別のSEO強化ブログ記事を公開しています。  
他業種の記事も参考にしながら、ご自身のサイトにもSEO強化ブログ記事を増やしていきましょう。

## ●ヘアサロン/エステサロン

・[ストレスからお肌と髪を守る！お家でできる簡単ケア方法！](#)

## ●ネイルサロン

・[自宅でカンタン！一流ネイリストが教えるネイルのお手入れ4大ポイント](#)

## ●アイラッシュサロン

・[もう迷わない！ナチュラルに魅せるマツエクの選び方](#)

## ●スクール・習いごと関係

・[逆に寝る！頑張りたいときの仮眠の取り方・メリットまとめ](#)

## ●フラワー系

・[お部屋を「いやし」の空間に！お花を生活に取り入れる方法まとめ](#)

## ●スポーツ・ジム系

・[もうショップで迷わない！プロテイン初心者のための選び方](#)

## ●飲食

・[日本人の長寿の秘訣は和食にあり](#)

## ●カフェ

・[知っているようで知らないコーヒーの「豆」知識](#)

## ●ペット関連

・[人気のある猫の種類TOP3+1！](#)

## ●音楽関係

・[ピアノ初心者必見！大人になってから弾き始める方向けの上達術](#)

## ●着物・着付け

・[着物は古くからある新しいファッションである](#)

## ●カメラマン・写真館

・[まずはこれだけ！フォトグラファーの選び方4ポイント](#)

## SEO強化ブログ参考記事一覧（2）

弊社サイトにて業種別のSEO強化ブログ記事を公開しています。  
他業種の記事も参考にしながら、ご自身のサイトにもSEO強化ブログ記事を増やしていきましょう。

### ● 歯科医

[・これで安心！歯のホワイトニング メリット・デメリットまとめ](#)

### ● 整体・整骨・鍼灸

[・腰痛を改善していくために今できること](#)

### ● 士業系

[・こんな時どうする？遺産相続トラブル事例](#)

### ● 不動産鑑定士

[・これだけ注意！5ポイントで分かる不動産鑑定士の失敗しない選び方](#)

### ● リフォーム・塗装

[・リフォーム会社選びで迷っている人向け失敗しない選び方](#)

### ● ハウスクリーニング

[・自分でできる？かんたんエアコンクリーニング](#)

### ● 結婚相談所

[・プロの婚活カウンセラーが教える！お見合い・パーティで緊張しないコツ](#)

### ● カウンセリング

[・心身の健康をとりもどす！ウソが人間に与える影響とは？](#)

### ● 車関係

[・初めての修理でも安心！トラブルに応じた自動車整備会社の選び方](#)

### ● 葬儀関係

[・遺族も故人も満足できる葬儀社の選び方とは？](#)

# 通常ブログ

# 概要

通常ブログは、お店からのお知らせなど、短い文章の記事に向いています。  
画像1~2枚、本文200文字~1500文字程度の記事が適切です。

## 通常ブログのポイント

### 使い分け

短い文章に最適

営業時間の変更や  
おやすみのお知らせなど

### 使用する機能

【通常ブログ機能】  
アイキャッチ画像  
文字色変更  
リンク追加  
自由な画像追加

## 通常ブログ記事作成の流れ

1 ブログ記事タイトル記入

本文を書く

2 画像挿入  
文字色の変更  
リンク追加

3 投稿する





# 新規作成



## CMSサイト：ダッシュボード



1

左の投稿メニューから「投稿」→「新規追加」をクリックします。

※使用しているデザインによって、左側のメニューのデザインが異なります。

### 注意点

・ **キーワードはブログを書く前に決める！**

キーワードとは、GoogleやYahoo!などで検索する際に入力する単語で、SEOキーワードとも呼ばれます。

たとえば「新宿」「肩こり」「マッサージ」という3つのキーワードで検索した人は、「肩こりに悩まされており、新宿付近のマッサージ店を探している」と予想を立てることが可能です。

各ブログ記事をどのようなキーワードで検索してもらいたいかを考え、キーワードをあらかじめ決めておきましょう。それにより記事のテーマも定まり、より閲覧者が求める情報に適した記事を書くことができます。

# 記事タイトル



## CMSサイト：ダッシュボード



1

一番上の白枠部分に「タイトル」を書きます。

「この記事を読むことで得られる最高の結果は何か？」が伝わるようなタイトルにすると、アクセス数アップに効果的です。

タイトルはいつでも変更が可能です。はじめはあまりこだわりすぎず、ブログを書く回数ことを重視しましょう。

### 注意点

・ **タイトルは32文字以内!**

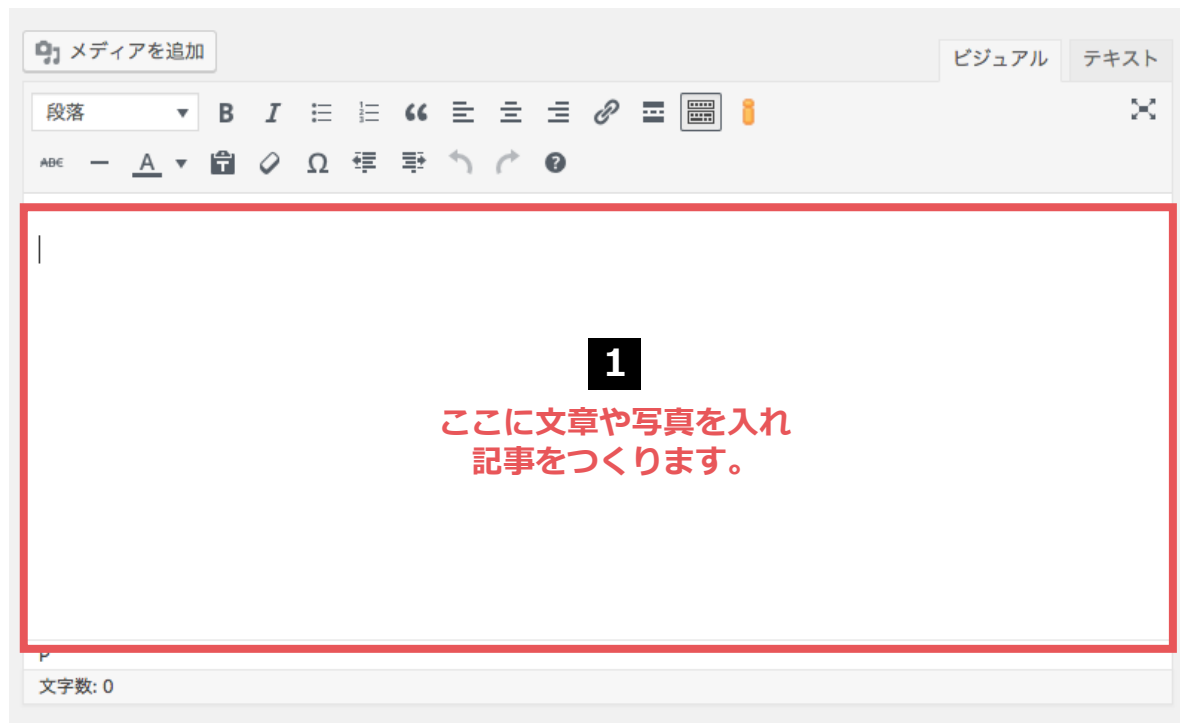
Googleの検索結果に表示された際の表示文字数に合わせ、なるべく32文字以内におさめましょう。

・ **キーワード※を冒頭へ!**

できる限りタイトルの冒頭にキーワードを入れることで、検索結果にキーワードが表示され、記事の内容が閲覧者に伝わりやすくなります。

※「通常ブログ：新規作成(P.25)」をご参照ください。

# 記事本文



## CMSサイト：ダッシュボード

1

枠内に文章や写真を記入し、記事を完成させます。  
 フォントやページの幅、改行位置などはサイトの仕様により異なります。  
 公開前にプレビュー※で確認するのがオススメです。

※「通常ブログ：記事公開(P.49)」をご参照ください。

完了

### 注意点

・ **同一記事の投稿は避けましょう！**  
 「アメーバブログで公開している記事」や「他のサイトに掲載している記事」を、コピー＆ペーストでCMSブログに公開するのは避けましょう。インターネット上に同じ記事が複数存在すると、Googleに盗用とみなされペナルティの対象となります。その結果検索順位が落ちてしまいます。

・ **盗用は厳禁！**  
 記事の盗用は犯罪です。他サイトの記事を一部でも使用する場合は、必ず「引用」の形式をとってください。引用時は、次の4つのルールを守る必要があります。

- ①引用する必然性がある場合のみ引用する
- ②カギ括弧などで引用箇所を明示する
- ③引用文は記事の補足程度にとどめる
- ④出典を明記する

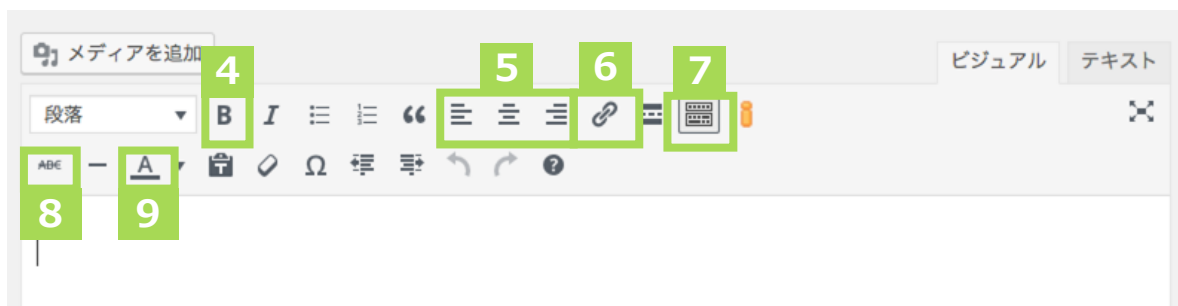
# 文字装飾

ブログ記事本文で使うメディア（写真画像）、編集モード、文字装飾のボタン位置についてご説明します。それぞれの詳細については次ページ以降をご確認ください。



## CMSサイト：ダッシュボード

- 1 本文中の文字装飾用のメニューバー
- 2 写真・画像のアップロード/本文中への写真挿入
- 3 ビジュアル：書いたままの見た目で公開できる  
執筆モード  
テキスト：HTMLの知識が必要な執筆モード  
※本マニュアルではテキストモードは使用しません



- 4 ボールド（太字）
- 5 文字寄せの方向
- 6 リンクの追加/リンク解除
- 7 1 のメニューバー下段の表示/非表示
- 8 打ち消し線
- 9 文字色変更

# ビジュアル/テキストモード

左側の「ビジュアルモード」と右側の「テキストモード」は、編集時の見た目は異なりますが、記事を投稿するとまったく同じ表示になります。

基本的には左側の「ビジュアルモード」で編集してください。

HTMLコードも使用したい方は「テキストモード」をご利用ください。



## CMSサイト：ダッシュボード

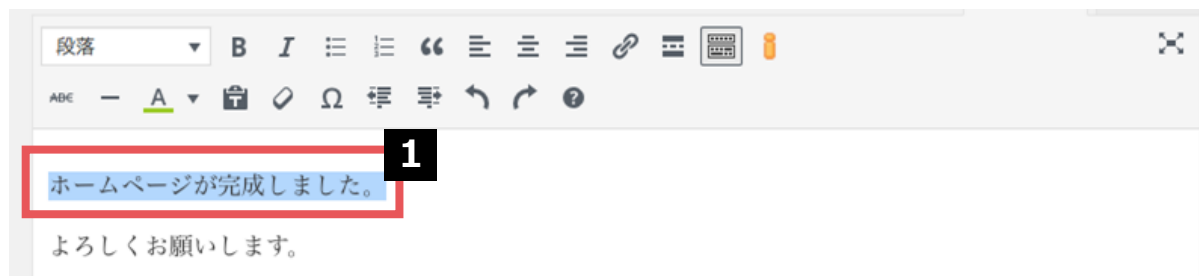
### ビジュアルモード

### テキストモード

# ボールド（太字）



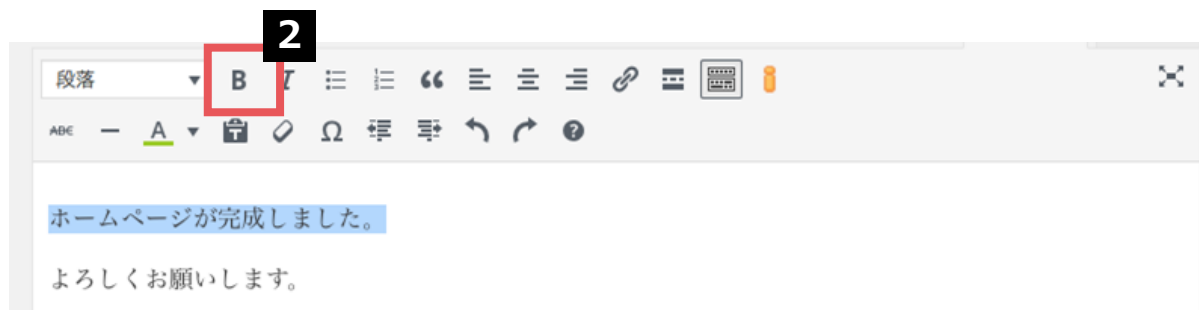
## CMSサイト：ダッシュボード



1

ボールド（太字）にしたいテキストを次の手順で選択します。

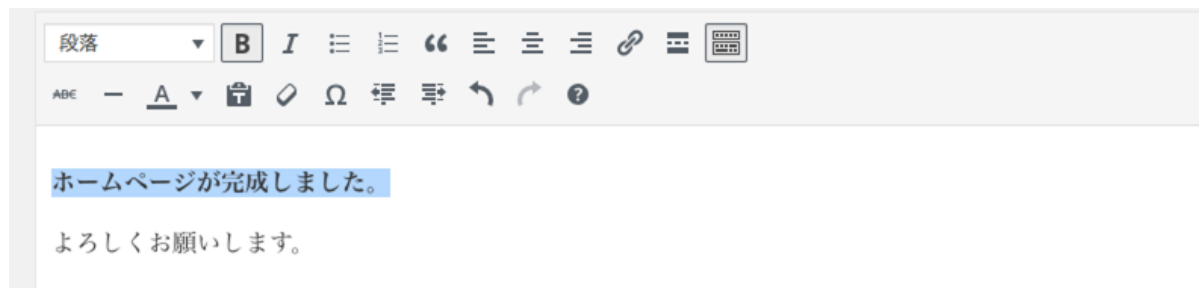
- ①変更したい箇所の始点でクリックし、そのまま終点までドラッグ（引っ張る）する。
- ②選択範囲が正しければ、クリックしていた指を離す。



2

「B」と書かれたアイコンをクリックするとボールド（太字）になります。

ボールド（太字）から普通の太さへ戻す際も、手順①～②を行ってください。



完了

# 文字寄せの切り替え



## CMSサイト：ダッシュボード

初期設定では、文字は「左寄せ」になっています。



1

文字寄せの設定を変更したい箇所を次の手順で選択します。

- ①変更したい箇所の始点でクリックし、そのまま終点までドラッグ（引っ張る）する。
- ②選択範囲が正しければ、クリックしていた指を離す。



2

線が中央に揃ったアイコンをクリックすると中央寄せになります。



3

線が右側に揃ったアイコンをクリックすると、右寄せになります。

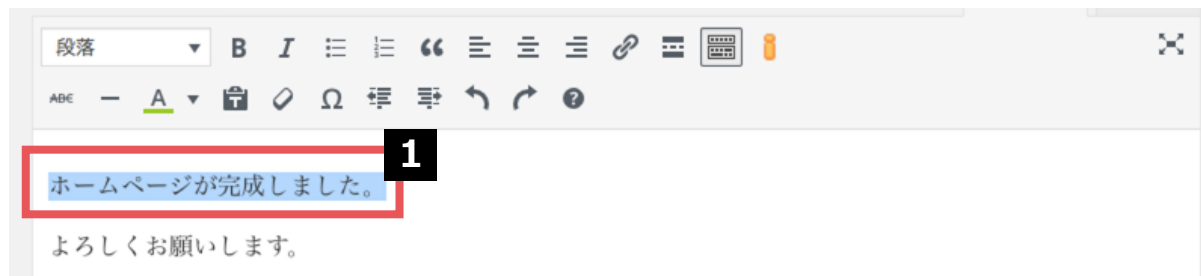
左寄せに戻す場合は、線が左側に揃ったアイコンをクリックしてください。

完了

# リンク設定 (1)



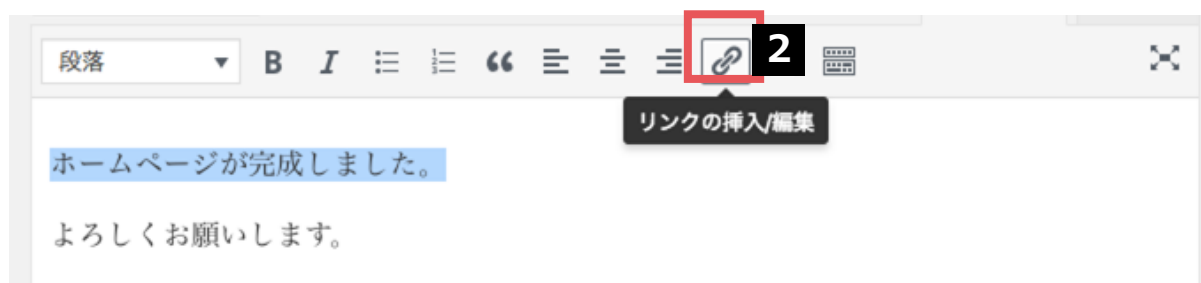
## CMSサイト : ダッシュボード



1

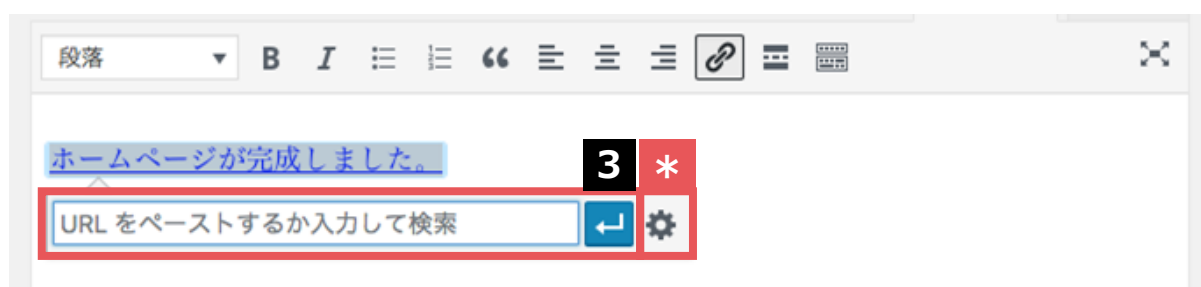
リンクを追加したいテキストを次の手順で選択します。

- ①変更したい箇所の始点でクリックし、そのまま終点までドラッグ（引っ張る）する。
- ②選択範囲が正しければ、クリックしていた指を離す。



2

くさり型のアイコンをクリックします。



3

リンクしたいページのURLを枠の中に入力します。URLの入力が完了したら矢印ボタンをクリックし設定を完了します。

\*

リンクの詳細設定をする場合は「歯車」のマークをクリックします。詳細設定の方法は次のページで紹介しています。

完了



## リンク設定 (2)



### CMSサイト : ダッシュボード

リンクの挿入/編集

リンク先 URL を入力してください

URL

リンク文字列

リンクを新しいタブで開く

または既存のコンテンツにリンク

検索

検索キーワードが指定されていません。最近の項目を表示しています。

腰痛を改善していくために今できること	2018年11月15日
通勤方法に決まりはありますか？	FAQ
採用が決まった場合、すぐに出勤できますか？	FAQ
面接時の服装は？	FAQ
面接時の持ちものは？	FAQ
メリット3	MERIT
メリット1	MERIT

キャンセル

- A** 前ページでURLを入力した場合はすでにURLが入力されています。
- B** チェックを入れると、リンクをクリックした際、新しいタブでページが開かれます。他サイトへのリンクの場合には、チェックを入れておきましょう。
- C** CMSサイトのページやブログ記事へリンクしたい場合は、キーワードを入力して検索しましょう。キーワードを入れるとD部分へ自動で検索結果が表示されます。検索結果がうまく表示されない場合は、キーワードの後に「半角スペース」をご入力ください。
- D** Cのキーワードに該当する検索結果が表示されます。リンクしたいページを選択しましょう。
- 4** すべての設定ができれば「リンク追加」をクリックし、設定を完了します。

# 打ち消し線



## CMSサイト：ダッシュボード

1

打ち消し線をつけたいテキストを次の手順で選択します。

- ①変更したい箇所の始点でクリックし、そのまま終点までドラッグ（引っ張る）する。
- ②選択範囲が正しければ、クリックしていた指を離す。

2

左下の「ABC」と書かれたアイコンをクリックすると、自動的に打ち消し線が入ります。

打ち消し線を取る場合は、同じように手順①～②を行ってください。

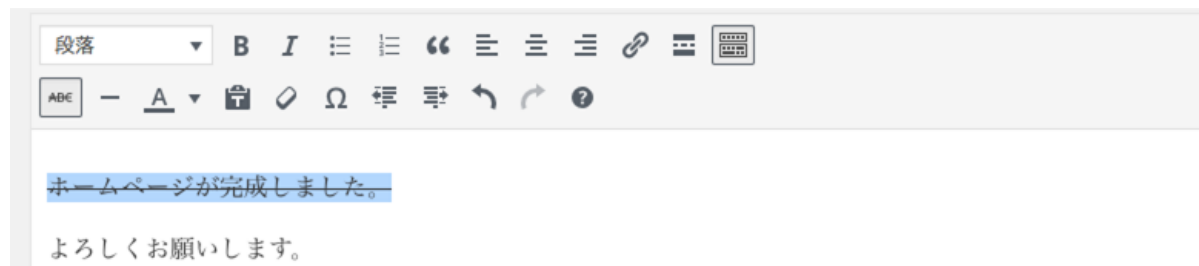
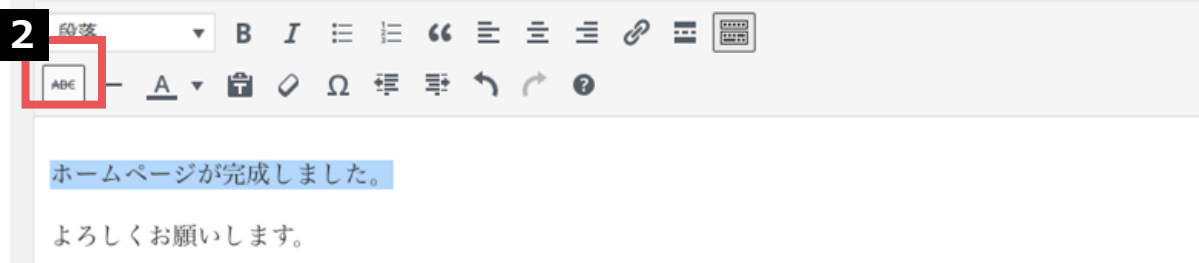
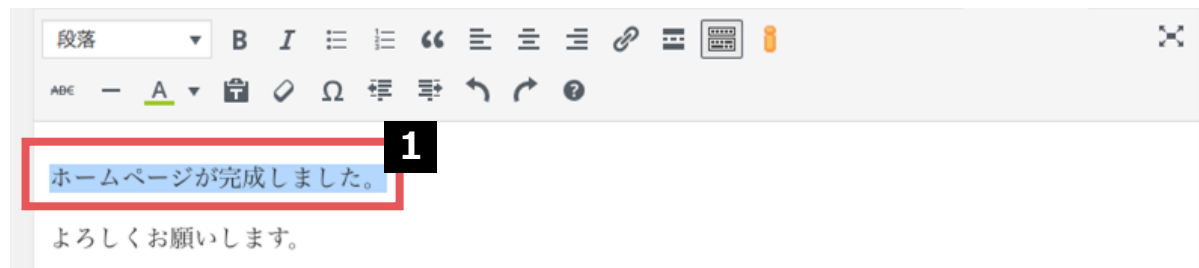
完了

### 打ち消し線とは？

記載内容を訂正する際に使います。

例)

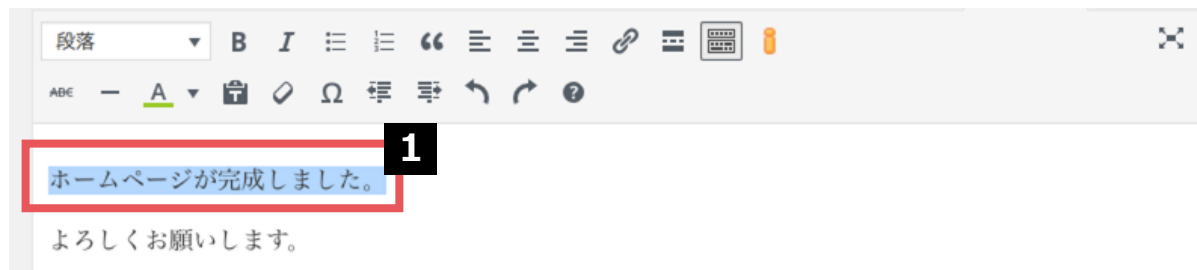
「今だけ！料金 ~~¥10,000~~ → **¥8,800**」



# 文字色



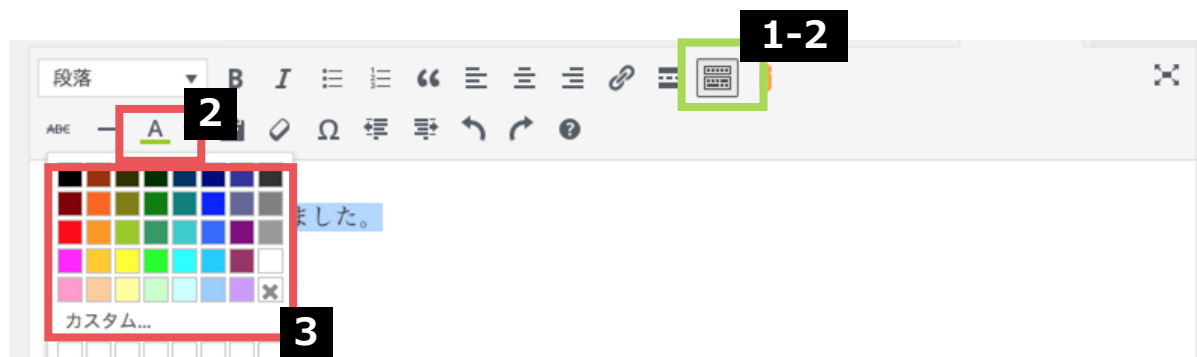
## CMSサイト：ダッシュボード



1

文字色を変更したい箇所を次の手順で選択します。

- ①変更したい箇所の始点でクリックし、そのまま終点までドラッグ（引っ張る）する。
- ②選択範囲が正しければ、クリックしていた指を離す。



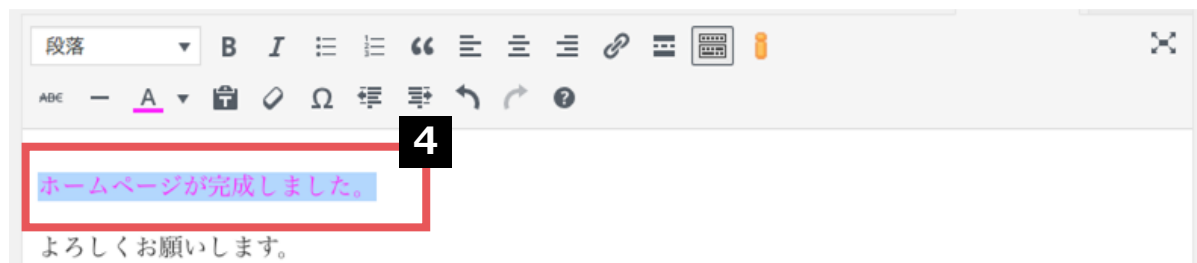
2

「A」アイコンをクリックします。

「A」アイコンが非表示の場合には「1-2」のボタンをクリックしてください。

3

一覧の中から好きな色を選択するか、「カスタム」部分から好きな色を選択します。



4

文字色が変更されます。

完了

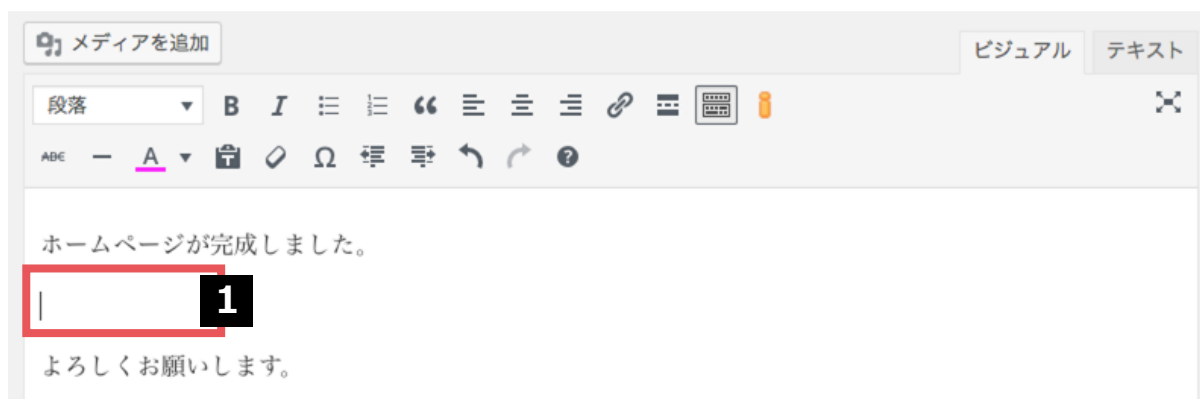
# 画像挿入 (1)



## CMSサイト : ダッシュボード

1

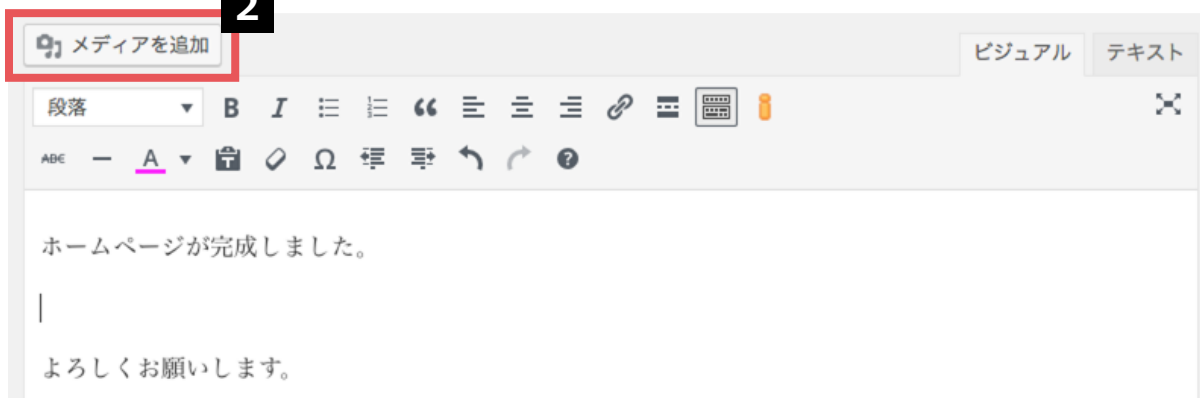
画像を挿入したい箇所にカーソルを合わせます。



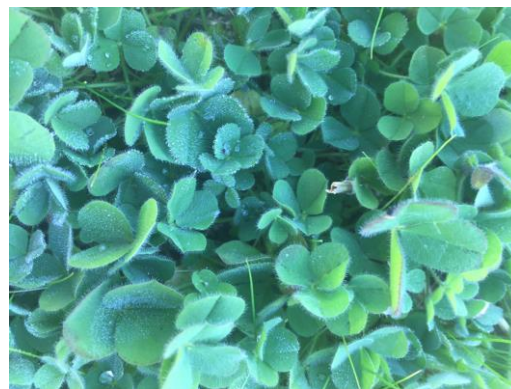
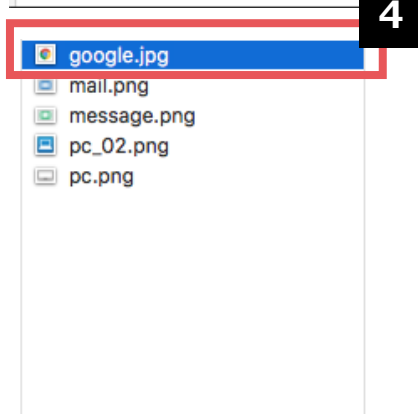
2

2

「メディアを追加」をクリックします。



## 画像挿入 (2)



### CMSサイト : ダッシュボード

3

掲載したい画像をアップロードするために「ファイルを選択」をクリックします。

すでに画像をアップロード済みの方は、「3-1」の「メディアライブラリ」を選択し次のページへ進んでください。

4

自動的にパソコンまたはスマートフォンに保存されているデータから選択を行う画面になります。

一覧から挿入したい画像を選んでください。

5

右下にある「開く」をクリックします。

5

## 画像挿入 (3)



### CMSサイト : ダッシュボード

6

アップロードした写真の一覧が表示されています。記事に挿入したい写真が青い枠線で囲われていることを確認してください。

青い枠で囲われていない場合は、クリックすることで選択できます。

7

画像のサイズを確認します。横幅が1000pxを超えている場合は、画像サイズを軽くするために「画像を編集」をクリックします。

選択した画像が1000px以下の場合「通常ブログ：画像挿入(5)」のページまでお進みください。

#### スマホの画像・大きいサイズの画像

スマホや一眼レフで撮影した写真は解像度が高い（サイズが大きい）ため、そのままの大ききでブログへ載せるとページの読み込みが遅くなり、閲覧者にとってストレスになります。

ページの表示速度低下は、画像サイズを縮小することで解消します。

## 画像挿入 (4)



7-1



### CMSサイト : ダッシュボード

7-1

「新規サイズ」と書かれたボックスに現在の画像サイズが入力されているか確認します。



7-2

7-2

横幅を1000pxにするため、左側のボックスに「1000」と入力します。その際、右側のボックスの数字は画像の比率に合わせて自動変動します。



7-3

7-3

画像サイズに問題がなければ、「縮尺変更」のボタンをクリックして画像サイズ変更を完了します。

7-4

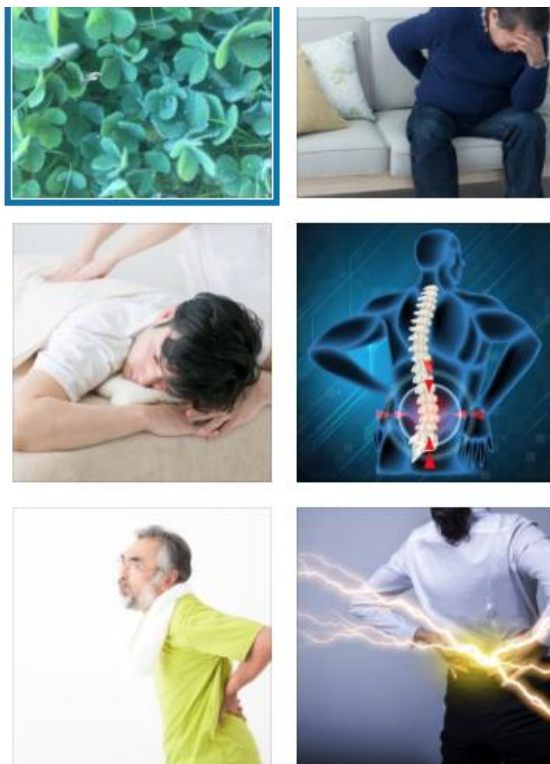
7-4

「戻る」ボタンをクリックします。



戻る

# 画像挿入 (5)





9EBAD851-2870-4B98-AA5C-C692054A43A5-e1548990173338.jpeg  
 2019年2月1日  
 159 KB  
[画像を編集](#)  
[完全に削除する](#)

---

URL

タイトル

キャプション

**8**

説明



## CMSサイト : ダッシュボード

**8**

代替テキスト部分に画像の説明を記入します。  
 例) Googleのロゴ  
 例) 白い猫がソファで寝ている写真  
 なるべく具体的に書くことをおすすめします。

**9**

「投稿に挿入」をクリックします。

1点を選択済  
 クリア

**9** 投稿に挿入





# カテゴリー設定



## CMSサイト：ダッシュボード

新規投稿を追加

ここにタイトルを入力

パーマリンク: <https://footmarks.shop/2019/01/16/327/> [編集](#)

[メディアを追加](#) ビジュアル テキスト

段落 **B** *I*

ABE - A

ホームページが完成しました。  
よろしくお祈いします。

公開

下書きとして保存 [プレビュー](#)

📍 ステータス: 下書き [編集](#)

👁️ 公開状態: 公開 [編集](#)

📅 すぐに公開する [編集](#)

[ゴミ箱へ移動](#) [公開](#)

カテゴリー

1 [カテゴリー一覧](#) [よく使うもの](#)

お知らせ

ブログ

[+ 新規カテゴリーを追加](#)

1

ブログ記事を整理するために使われるのが「カテゴリー」です。ブログ記事を公開する前に、必ず該当するカテゴリーにチェックを入れます。

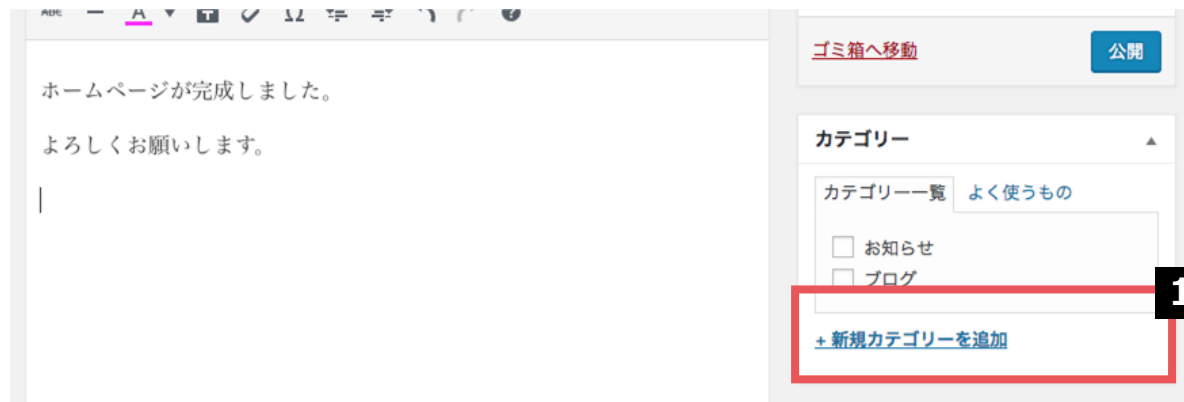
カテゴリーの追加方法は、次のページをご確認ください。

完了

# カテゴリ追加



## CMSサイト：ダッシュボード



1

新しいカテゴリが必要となった場合には「+新規カテゴリを追加」をクリックします。



2

枠の中に増やしたいカテゴリの名称を入力します。

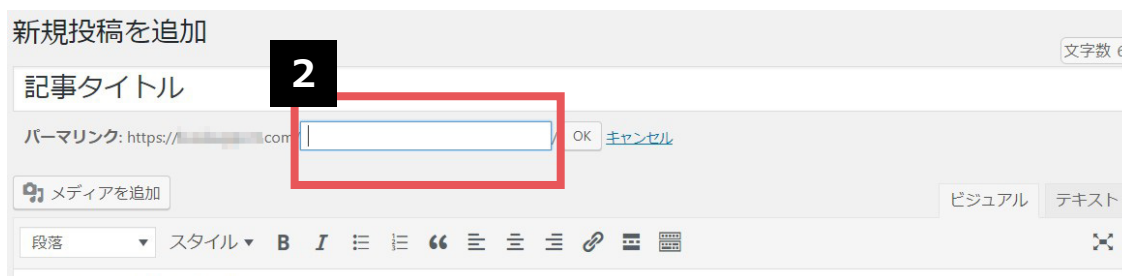
3

「新規カテゴリを追加」ボタンをクリックします。

クリック後、カテゴリが追加されるまでには時間がかかります。一度記事を保存し、再度記事の編集を始めると、追加したカテゴリが一覧に反映されています。

完了

# パーマリンク設定 (1)



## CMSサイト : ダッシュボード

1

投稿時に記事のタイトルを入力すると、その文字列がパーマリンクの末尾（「/」の後ろ）に「スラッグ」として反映されます。

スラッグに日本語が使われた場合、管理画面上では「/記事タイトル/」のように文字列がそのまま表示されますが、URLには日本語が使えないため、実際のサイト上では数字と記号で構成された文字列に差し替わってしまいます。

スラッグは日本語のままにせず、「編集」ボタンをクリックし、任意の英数字で命名し直してください。

### 日本語のままだと長く不可解な文字列に...

`https://aaa.com//%e8%a8%98%e4%ba%8b%e3%82/`

スラッグを日本語で設定すると、上記のようなURLが生成されてしまいます。何のページなのかまったくわからないだけでなく、日本語に対応していない一部の環境では、エラーが発生する原因にもなります。

2

記事タイトルがそのまま反映されたスラッグを命名し直す際は、アルファベット・数字・ハイフン記号で構成するようにしてください。アルファベットは大文字で入力しても自動ですべて小文字になります。

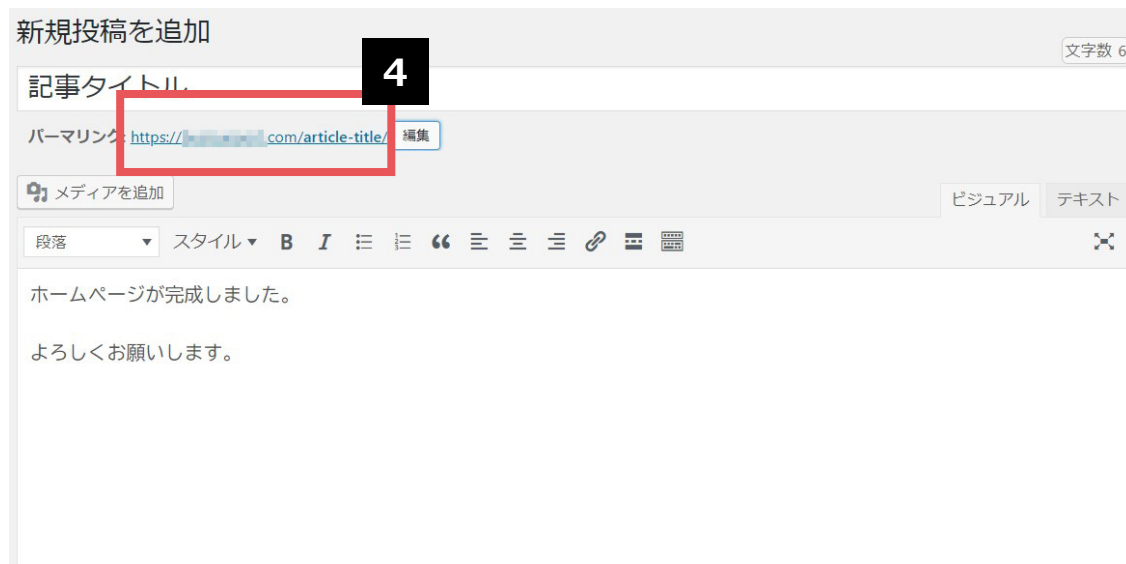
# パーマリンク設定 (2)



CMSサイト : ダッシュボード

3

入力後は「OK」ボタンをクリックしてください。



4

パーマリンクが変更されました。

変更前

[https://\[domain\]/%e8%a8%98%e4%ba%8b%e3%82%bf%e](https://[domain]/%e8%a8%98%e4%ba%8b%e3%82%bf%e)

変更後

[https://\[domain\]/article-title/](https://[domain]/article-title/)

完了

# SEO設定



## CMSサイト：ダッシュボード

SEO設定は通常ブログの下部にあります。  
「All in One SEO Pack」と書かれた箇所があるのでご確認ください。

All in One SEO Pack

[PRO VERSIONへ更新](#)

ヘルプ

スニペットのプレビュー  
| サングローブ株式会社  
https://sgmaster.xsrv.jp/home/?p=3060

1 タイトル  
33 文字。ほとんどの検索エンジンは最大60文字をタイトルに使用します。

2 ディスクリプション  
0 文字。ほとんどの検索エンジンは最大160文字をディスクリプションに使用します。

3 キーワード (コンマ区切り)

\* NOINDEX このページ/投稿

\* NOFOLLOW このページ/投稿

\* このページや投稿で無効にする

1 【タイトル】  
ブログ記事のタイトルそのままです。

2 【ディスクリプション】  
記事の要約を記入します。160文字以内で記入をし、なるべく冒頭にキーワードを含めてください。

3 【キーワード】  
2019年現在、SEOの重要な指標としては採用されていません。入力しなくても問題はありませんが、今後指標として復活する可能性があります。念のために記入しておく安心です。

3~5つのキーワードを「, (半角カンマ)」で区切って記入します。  
例) 「Web,制作,デザイン」

\* こちらのボックスにはチェックを入れないでください。チェックを入れた記事はGoogle・Yahoo!の検索結果に表示されなくなります。

# アイキャッチ画像 (1)



## 社員ブログ



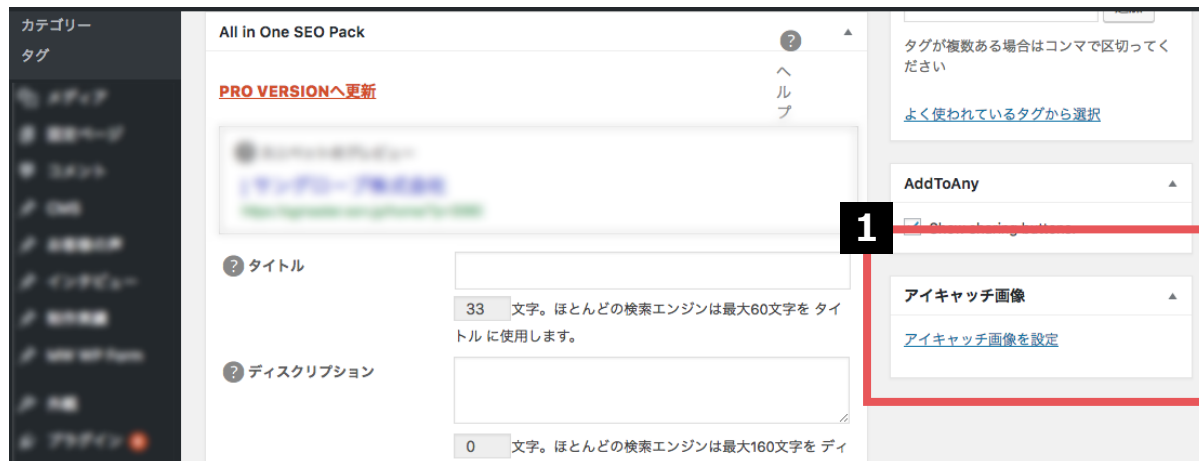
## CMSサイト：ダッシュボード

### アイキャッチ画像とは？

アイキャッチ画像は、CMSサイト内のブログ記事一覧ページに表示されます。

サイトのデザインによっては、アイキャッチ画像を表示しないものもあります。

# アイキャッチ画像 (2)



## CMSサイト：ダッシュボード

1

「アイキャッチ画像の設定」をクリックします。



2

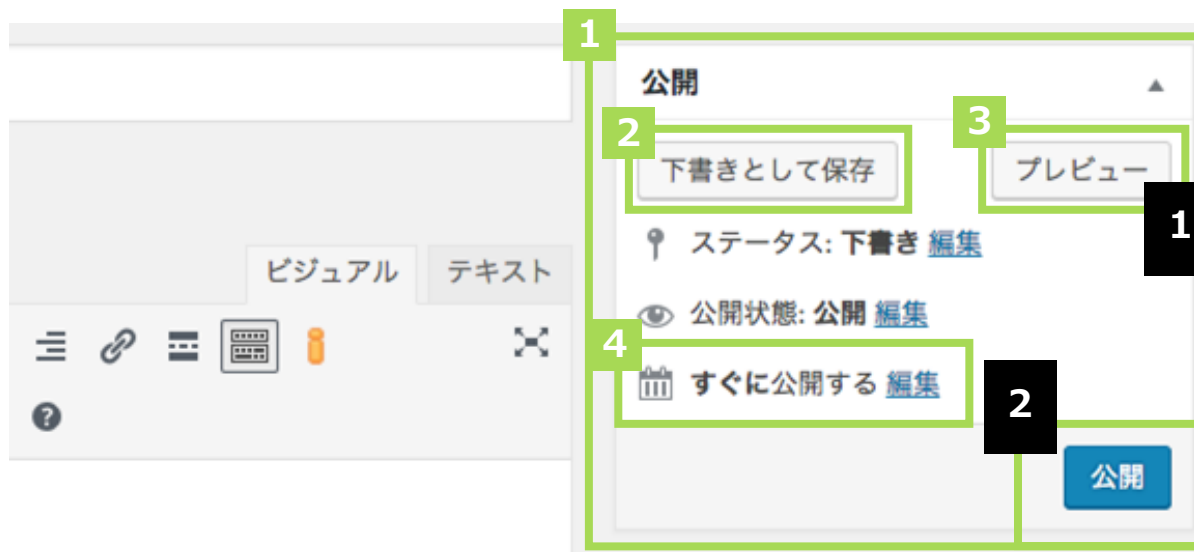
表示したい画像を選択したら、「アイキャッチ画像を設定」をクリックしてください。

### 注意点

- ・ **画像についての詳細**  
画像・写真のアップロードの方法は、「通常ブログ：画像挿入(1)～(6)(P.36～P.41)」をご参照ください。



# 記事公開



## CMSサイト：ダッシュボード

1

記事を書き終わったら、プレビューで確認を行います。(別ウィンドウで開かれます。)

2

プレビューを確認し問題がなければ「公開」ボタンをクリックします。

1

公開用のステータスメニュー

2

### 【下書きとして保存】

ブログ記事を公開せずに保存します。再編集する場合は「投稿一覧」より可能です。

3

### 【プレビュー】

公開前に記事がどのように表示されるかをチェックできます。記事作成に慣れない間や、重要な情報が掲載されている記事などはチェックしてから公開してください。

4

### 【すぐに公開する】

未設定の場合、ブログ記事を公開した日時が反映されます。公開日時は「編集」からいつでも設定可能です。未来の日時にすると予約投稿ができます。

ブログ記事公開完了

# 投稿一覧

WordPress 5.1 が利用可能です! [今すぐ更新してください。](#)

表示オプション ▾ ヘルプ ▾

投稿 **1**

投稿一覧

新規追加

カテゴリ

タグ

並べ替え

投稿 **2** **新規追加** **投稿されたブログ記事一覧**

すべて (7) | 公開済み (7)

一括操作 ▾ 適用 全ての日付 ▾ カテゴリー一覧 ▾ 絞り込み検索 7個の項目

<input type="checkbox"/>	タイトル	作成者	カテゴリー	タグ	日付
<input type="checkbox"/>	ホームページを開設しました	kaneyasu	お知らせ	—	公開済み 2018年11月29日
<input type="checkbox"/>	Hello world!	kaneyasu	未分類	—	公開済み 2019年2月26日
<input type="checkbox"/>	こんな時どうする? 遺産相続トラブル事例	kaneyasu	ブログ	—	公開済み 2018年11月15日
<input type="checkbox"/>	2020年4月に相続法が改正されます	kaneyasu	ブログ	—	公開済み 2018年11月29日

タイトル

ホームページを開設しました **3** **編集** | **クイック編集** | **ゴミ箱へ移動** | **表示** | **複製** | **新規下書き**



## CMSサイト : ダッシュボード

**1** 「投稿一覧」を選択すると、ブログ記事の投稿一覧が表示されます。

**2** こちらのボタンから新規記事を作成することも可能です。

**3** タイトル部分にマウスポインターを乗せると編集用のメニューが表示されます。「編集」をクリックすると、記事の再編集ができます。

# SEO強化ブログ

# 概要

SEO強化ブログは「まとめ記事」などの長い文章の方が向いています。  
 本文は1500文字以上がおすすめです。  
 大タイトル・小タイトル・画像を使って見やすいページを作成しましょう。

## SEO強化ブログの特徴

### 使い分け

長い文章に最適

まとめ記事や  
 読者の役に立つ情報など

### 使用する機能

- 【通常ブログ機能】
- アイキャッチ画像
- 文字色変更 ※
- リンク追加 ※
- 自由な画像追加 ※

- 【SEO強化ブログ専用】
- 目次（自動設定）
- 大タイトル（大見出し）
- 小タイトル（小見出し）
- 画像追加（各見出し）
- 参照リンク

※トップ画像・リード文部分のみ使用

## SEOブログ記事作成の流れ

1 ブログ記事タイトル記入

2 リード文※を書く

3 本文を書く

- 大タイトル
- 小タイトル
- 写真挿入
- リンク挿入

4 投稿する

※「SEO強化ブログ：リード文(P.59)」をご参照ください。



# 全体構成

SEO強化ブログ記事の基本となる構成例をご紹介します。  
大タイトル、小タイトルの使い方をご確認ください。



**タイトル**

● **ブログ記事タイトル**

リード文（200文字前後）

**目次**

● 目次（大タイトル+小タイトル：自動生成）

目次は大・小タイトルに合わせて  
自動生成されます。

**大タイトル**

● **大タイトル**

コンテンツ本文（300文字～500文字）

大・小タイトルを使い、  
本文を見やすく整えます。  
話題の区切りや、複数の話題を  
並記したい時に便利です。

**小タイトル**

● **小タイトル**

コンテンツ本文（200文字～400文字）

**まとめ**

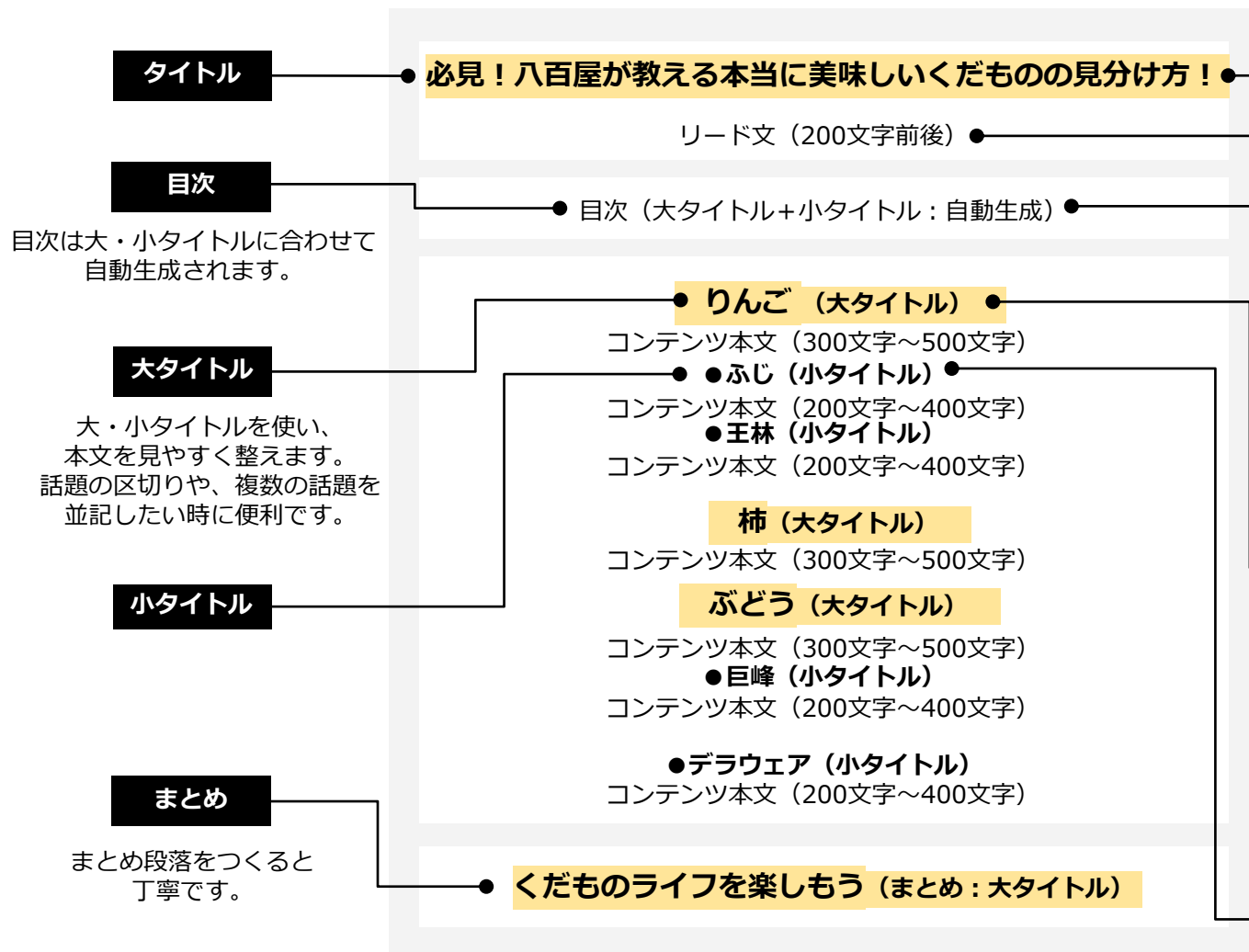
● **まとめ（大タイトル）**

まとめ文（200文字前後）

まとめ段落をつくと  
丁寧です。

# 構成サンプル

「八百屋さんがくだもの見分け方について書く」場合を想定し、実際に「大タイトル」「小タイトル」の機能を使ってサンプル記事を構成しました。



# 機能解説



SEO強化ブログの記事作成には、通常ブログの機能とSEO強化ブログの機能を使用します。

**通常ブログ機能**

- ① ブログ記事タイトル
- ② 写真
- ③ リード文

上記3点は通常ブログの機能で作成

**SEO強化ブログ機能**

- ④ 目次（自動生成されるため記入なし）
- ① 大タイトル
- ② 写真
- ③ 本文
- ④ 参照リンク
- ⑤ 小タイトル

上記5点はSEO強化ブログ機能で作成

次ページより、それぞれの詳細な機能と使い方をご紹介します。

# 新規作成

新規作成



## CMSサイト：ダッシュボード

1

新しい記事を書くために「投稿」から「新規追加」をクリックします。  
(通常ブログと同じメニューです)



### 注意点

・ **キーワードはブログを書く前に決める！**  
 キーワードとは、GoogleやYahoo!などで検索する際に入力する単語で、SEOキーワードとも呼ばれます。

たとえば「新宿」「肩こり」「マッサージ」という3つのキーワードで検索した人は、「肩こりに悩まされており、新宿付近のマッサージ店を探している」と予想を立てることが可能です。

各ブログ記事をどのようなキーワードで検索してもらいたいかを考え、キーワードをあらかじめ決めておきましょう。  
 それにより記事のテーマも定まり、より閲覧者が求める情報に適した記事を書くことができるでしょう。



# 記事タイトル

新規作成



## CMSサイト：ダッシュボード

1

一番上の白枠部分に「タイトル」を書きます。

「この記事を読むことで得られる最高の結果は何か？」が伝わるようなタイトルにすると、アクセス数アップに効果的です。

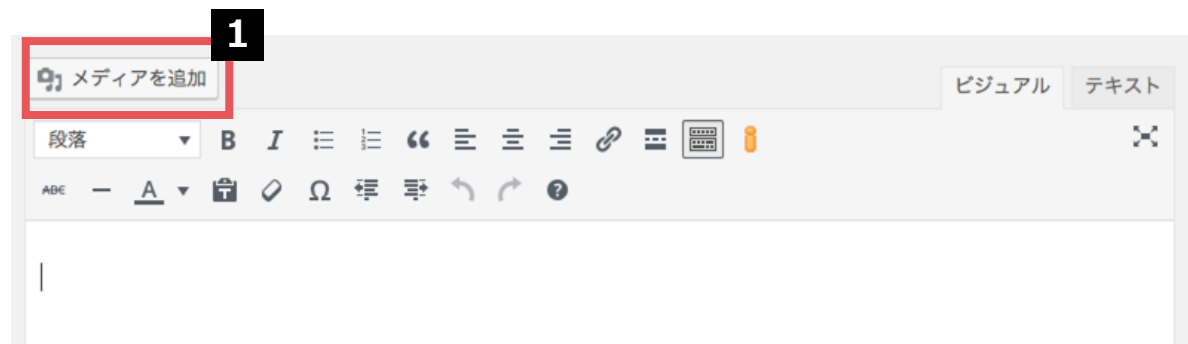
タイトルはいつでも変更が可能です。はじめはあまりこだわりすぎず、ブログを書く回数を重ねることを重視しましょう。

### 注意点

・**タイトルは32文字以内に！**  
Googleの検索結果に表示された際の表示文字数に合わせ、なるべく32文字以内におさめましょう。

・**キーワード※を冒頭へ！**  
できる限りタイトルの冒頭にキーワードを入れることで、検索結果にキーワードが表示され、記事の内容が閲覧者に伝わりやすくなります。  
※「SEO強化ブログ：新規作成(P.56)」をご参照ください。

# トップ画像設定



## CMSサイト：ダッシュボード

1

「メディアを追加」をクリックします。

2

画像をアップロードしていない場合には「ファイルを選択」をクリック、すでに画像をアップロードしている場合には、「メディアライブラリ」をクリックします。

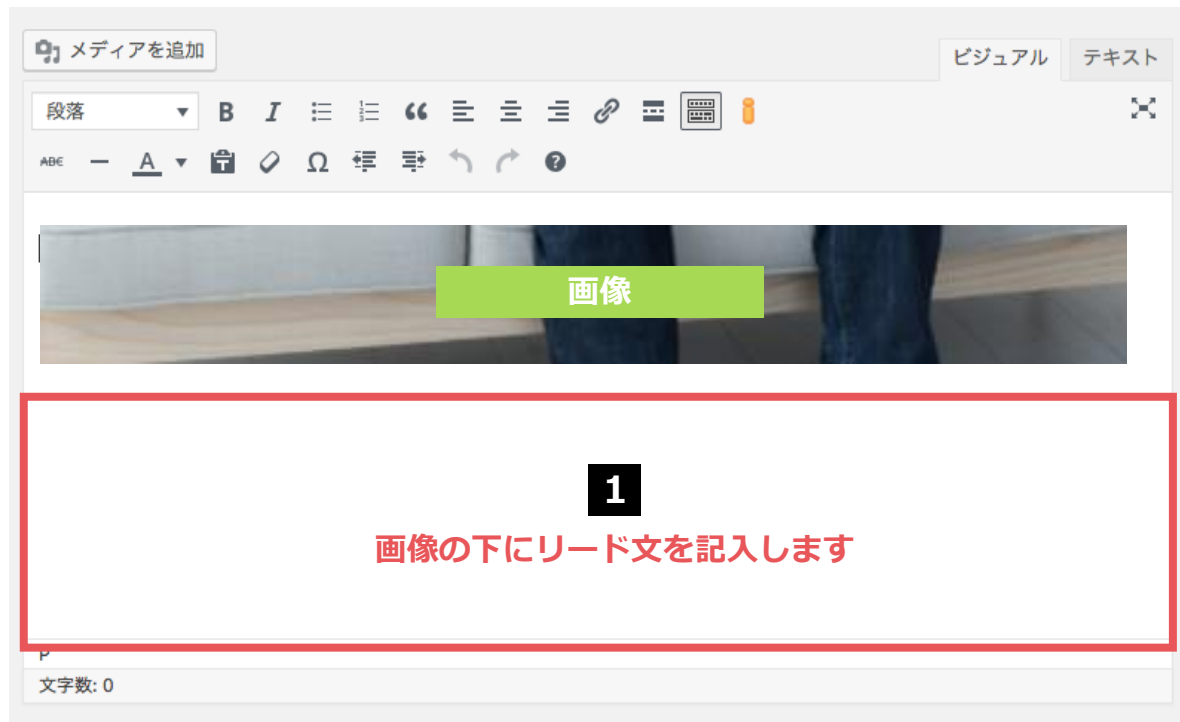
任意の画像をパソコンまたはスマートフォンより選択し、アップロードします。

アップロードした画像が選択されているのを確認し、「画像を挿入」をクリックします。

### 画像挿入

画像のアップロード方法は、「通常ブログ：画像挿入(2)～(6)(P.37～P.41)」をご参照ください。

# リード文



## CMSサイト：ダッシュボード

1

挿入したトップ画像の下に、200文字前後のリード文を記入します。

### リード文とは？

読者に「この記事は面白そうだ！」と思わせ、記事の詳細内容に興味を持ってもらうための文章。また記事の要約文でもあります。

誰のために、どんなことが書かれているのか、この記事を読むとどんな悩みが解決するのか、どんな知識がつくのかなどをシンプルに書きましょう。

良い文章が思いつかないときは、先に本文を完成させましょう。その後リード文を書くことで、本文の内容に即した適切な文章になります。

# 大タイトル (1)

大タイトル



## CMSサイト : ダッシュボード

1

ここから「SEOブログ記事テンプレート」を使って本文を書いています。

下へスクロールすると「SEOブログ記事テンプレート」という項目がでてきます。

右下にある「大タイトル追加」という青いボタンをクリックし、さらに出てくる「大タイトル」をクリックします。

**SEOブログ記事テンプレート**

**コンテンツブロック**

次の4ステップで比較的Googleで検索されやすいブログ記事が作成できます。理想的な記事は全体の文字数が2000字~3000字です。

※この方法で記事を作成する場合、通常の記事入力枠には記事の要約を入力してください。

- ①右下の「大タイトル追加」ボタンを押し、表示される「大タイトル」をクリック。
- ②表示された入力枠に、各項目のアドバイスに沿って文章を入力。
- ③記事が読みやすい枚数、画像を挿入する。
- ④「公開」ボタンを押して記事を公開。

下の "大タイトル追加" ボタンをクリックしてレイアウトの作成を始め

大タイトル

大タイトル追加

1

# 大タイトル (2)

大タイトル

1 大タイトル

**大タイトル (必須)**

記事のタイトルに関わる主な項目を20字前後で入力。  
※ここに入力した文章は自動的に目次として記事上部に表示されます。

まずは知るところから！腰痛の原因って？

**画像 (任意)**

大タイトルに関連する画像を挿入可能。  
※挿入する画像の代替テキスト (画像の詳細な説明) は必ず設定してください。



**テキスト (必須)**

設定した大タイトルに対応する記事本文を300字～500字で入力。  
※500字を大きく超える場合、大タイトルか小タイトルを追加して内容を分割すると読みやすい記事になります。

腰痛の原因は腰そのものが原因である場合と、腰以外の場所の不調によるものがあります。  
 診断方法は病院であればレントゲンやMRI検査などにより特定していきますが、当院では実際にお身体に触れることで症状を確認していきます。  
 もちろん病院で検査を受けた後に、当院の施術を受けることも可能です。

**リンク (任意)**

他のWEBサイトへのリンクを挿入したい場合に使用。  
※データや記事の引用元を示すことで、よりユーザー

下の "リンクを追加" ボタンをクリックしてレイアウトの作成を始めてください

リンクを追加



## CMSサイト：ダッシュボード

大タイトル内には次の5つの項目が使用できます。  
**1** 大タイトル **2** 画像 **3** テキスト **4** リンク、  
 小タイトル

### 使い方

左画像は、**1** 大タイトル **2** 画像 **3** テキストについては設定が完了した画像です。  
 各項目の左側に設定のポイントがありますので、ご確認の上、挿入・設定をお願いします。

4

リンクの設定方法は次ページでご確認ください。

# 参照リンク設定

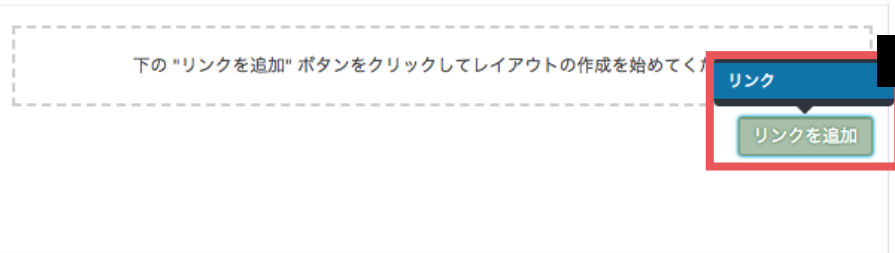
参照リンク設定



## CMSサイト：ダッシュボード

### リンク（任意）

他のWEBサイトへのリンクを挿入したい場合に使用。  
 ※データや記事の引用元を示すことで、よりユーザーに親しまれやすい記事になります。



1

「リンクを追加」ボタンをクリックし、その上に出てきた「リンク」をクリックします。

### リンク（任意）

他のWEBサイトへのリンクを挿入したい場合に使用。  
 ※データや記事の引用元を示すことで、よりユーザーに親しまれやすい記事になります。



2

<リンク先>  
 リンク先のURLを記入します。

<リンク名>  
 リンクを設定したい文字列（記事内で表示されるテキスト）を記入します。

※Webサイトを引用・参照する場合、  
 リンク先のサイト名を明記してください。

完了

# 小タイトル

小タイトル


**1** 小タイトル

**小タイトル (必須)**  
 大タイトルに関わる主な項目を20字前後で入力。  
※ここに入力した文章は自動的に目次として記事上部に表示されます。

座り方を見直そう！姿勢を正そう！

**2** 画像 (任意)

小タイトルに関わる画像を挿入可能。  
※挿入する画像の代替テキスト (画像の詳細な説明) は必ず設定してください。



**3** テキスト (必須)

設定した小タイトルに対応する記事本文を300字～500字で入力。  
※500字を大きく超える場合、小タイトルを追加して内容を分割すると読みやすい記事になります。

腰が痛くても仕事をするのが現代社会のつらいところですね。とくに長時間座ったままのデスクワークは腰に大きな負担がかかり、クッションだけではこまかきれるものではありません。大切なのは腰に優しい座り方を見つけることです。では具体的にどう座ればよいのでしょうか？

まずは椅子の奥までお尻を入れて深く座りましょう。自然と背中が真っ直ぐになるかと思います。その後両手を上に伸びをしたら、ゆっくりと肩の力を抜きながら降ろしていき顎を引きます。

**4** リンク (任意)

他のWEBサイトへのリンクを挿入したい場合に使用。  
※データや記事の引用元を示すことで、よりユーザーに親しまれやすい記事になります。

下の「リンクを追加」ボタンをクリックしてレイアウトの作成を始めてください

**1** 小タイトル  
小タイトルを追加



## CMSサイト：ダッシュボード

小タイトル内には以下の4つの項目が使えます。

- 1** 小タイトル **2** 画像 **3** テキスト **4** リンク

### 使い方

左画像は、**1** 小タイトル **2** 画像 **3** テキストについては設定が完了した画像です。各項目の上部に設定のポイントがありますので、ご確認の上、挿入・設定をお願いします。

### 4

リンクの設定方法は前ページでご確認ください。

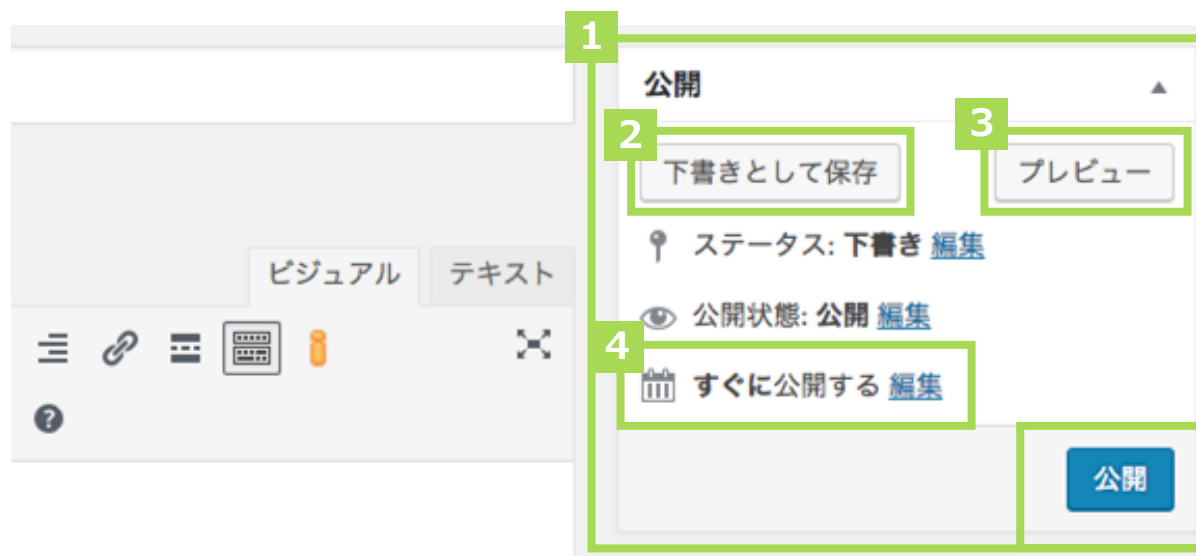
### 小タイトル追加

#### 1

さらに小タイトルを追加する場合には、「小タイトルを追加」をクリックし、その上に出てくる「小タイトル」をクリックしてください。

# 各種設定と公開

公開



## CMSサイト：ダッシュボード

1

記事を書き終わったら「通常ブログ：カテゴリ設定(P.42)」～「通常ブログ：アイキャッチ画像(2)(P.48)」までを参照しながら以下の設定を完了してください。

- ①カテゴリ設定
- ②SEO設定
- ③アイキャッチ画像

2

設定が完了したら「プレビュー」を確認し、問題がなければ「公開」をクリックします。

1 公開用のステータスメニュー

2 【下書きとして保存】

ブログ記事を公開せずに保存します。  
再編集する場合は「投稿一覧」より編集が可能です。

3 【プレビュー】

公開前に記事がどのように表示されるかをチェックできます。  
記事作成に慣れない間や、重要な情報が掲載されている記事などはチェックしてから公開してください。

4 【すぐに公開する】

未設定の場合、ブログ記事を公開した日時が反映されます。公開日時は「編集」からいつでも設定可能です。未来の日時にすると予約投稿ができます。

**ブログ記事公開完了**